

今月の Pick Up!

白石中学校の生徒が全国大会に挑戦!

女子新体操団体競技に 女子新体操部が4年連続出場



7月20日、仙台市体育館で開催された「第62回宮城県中学校総合体育大会」の女子新体操団体競技に白石中学校が出場しました。県大会前には出場したクラブチームの大会では、ライバル校に完敗。その悔しさをバネに練習を重ね出場した県大会では、見事優勝。また、8月4日、福島市国体記念体育館で開催された「第41回東北中学校体操競技・新体操選手権大会」では、ノミスの演技で優勝に輝き、4年連続となる全国大会への切符を手に入れました。団体は、朝野

里彩さん(3年)、小片美香さん(2年)、小林遥さん(2年)、高橋美和さん(2年)、日下侑那さん(2年)の5人で構成。5人は、「2分30秒」という限られた時間の中、全体の構成の美しさや息のあった動き、音楽と身体と手具が一体となった動きが見どころのフープで華麗な演技を披露しました。

8月24日、三重県伊賀市のゆめドームうえので開催された「第44回全国中学校新体操選手権大会」では、出場した28校中21位。上位入賞を果たすことはできませんでしたが、観客を魅了しました。

3年生はこの大会で引退。キヤプテンの朝野さんは、「全国大会では、小さなミスがありました。みんな笑顔で楽しかったです。自分たちの納得のいく演技ができるように、これからも頑張ってください」と、後輩たちへのエールを話してくれました。2年生の小片さんは、「全国大会という大舞台で、先輩たちと演技ができたことは、最高の思い出。来年は5年連続で出場できるように、先輩たちの思いを受け継いで頑張ります」と、これからの目標への熱い思いを話してくれました。

陸上男子四種競技に 甲羽ウイルソン貴士くんが初出場



▲地区予選の様子(写真提供・蔵王スタジオ)

7月21日から23日の3日間、宮城スタジアムで開催された「第62回宮城県中学校総合体育大会陸上競技大会」四種競技(110mハードル・砲丸投・走高跳・400m走)に、白石中学校の甲羽ウイルソン貴士くん(3年)が出場し、標準記録を上回り見事優勝。全国大会への切符を獲得しました。また、8月8日から10日の3日間、同スタジアムで開催された東北大会では、見事2位に輝きました。

8月19日から22日の4日間、瑞穂公園陸上競技場(愛知県名古屋)で開催された「第40回全日本中学校陸上競技選手権大会」四種競技では、出場した21人中17位に終わりました。

甲羽くんは、中学1年までは、サッカーと陸上に所属して

いましたが、陸上の県強化指定選手に選ばれたことをきっかけに陸上に専念。1年生で長距離走、2年生で中距離走に励み、3年生で、ハードルや走高跳などを含む四種競技に転向しました。サッカーと陸上で鍛えた足腰から繰り出される走・投・跳は、全国トップレベル!練習では、表彰台を狙えるほどの自己ベストを記録していましたが、全国大会では、慣れない長距離の移動と酷暑で、持てる力を発揮することはできませんでした。

甲羽くんは、「全国大会の結果は残念ですが、四種競技はほかの競技と違い、2日間にわたって競技を行うため、全国各地のライバルたちと仲良くなることができ、大会を楽しむことができました。家族や友人、先生たちなど、まわりの人たちの支えがあったからこそ、ここまで来ることができ、とても感謝しています。陸上は1位でゴールした時に、応援してくれている人たちの喜ぶ姿を見ることができ、その瞬間が最高!高校に行っても陸上を続け、これまで支えてくれた人たちの声援に伝えていきたいです」と、全国大会を振り返りながら、陸上への思いと今後の抱負を笑顔で話してくれました。



第26回全国健康福祉祭こうち大会 ねんりんピックよさこい高知2013

平成25年10月26日[土]~29日[火]

●●●● 長寿の輪 龍馬の里で ゆめ交流 ●●●●

10月26日(土)~29日(火)、高知県内で開催される「ねんりんピックよさこい高知2013」に、本市から剣道交流大会代表選手として藤間哲雄さん(南町)が出場します。「ねんりんピックよさこい高知2013」は、各都道府県・政令指定都市の厳しい予選会を勝ち上がってきた60歳以上の方々が集まり、スポーツ・文化交流大会などを繰り広げます。

白石市出場選手紹介

県代表として 一戦一戦を大切に勝ち上がる!



藤間 哲雄さん

剣道で心と体を育む

「剣道交流大会」団体の宮城県代表として「ねんりんピックよさこい高知2013」に出場する藤間哲雄さんは、5月26日に行われた県予選会で優勝し、本大会への出場権を獲得しました。藤間さんが剣道を始めたのは、中学校の体育の授業で剣道を学び、「おもしろい」と感じたのがきっかけ。高等学校進学を機に本格的に剣道を始め、これまで46年間、剣道を続けられています。

主に週1回、所属する日曜稽古会(白石刈田剣道連盟主催)で練習に励む藤間さん。自身の練習のほかに、蓮心館スポーツ少年団(風間文静館長)に通う小学生などの指導も行われています。「剣道は生活の一部。健康のため、これからの未来を担う子どもたちのためにも、楽しみながら続けていきたいと思っています」と話してくれました。

蓮心館剣道スポーツ少年団員募集

一緒に剣道しようよ!



「蓮心館」という名前には、泥沼でも美しい花を咲かせる「蓮」のように、限られた環境の中でも向上心を持ち、最大の努力をしようという意味が込められています。

剣道を通して、心も体も正しく強く育みたい小学生を募集しています。気軽に見学にお越しください。

- 練習日 毎週水・金、16:00~18:00
- 場所 ひかり幼稚園ホール ●後援会費 月1,000円
- ☎同少年団 藤間 ☎25-3632

宮城県剣道連盟の常任理事や白石刈田剣道連盟の理事長を務める藤間さん。そんな多忙な日々の中でも、「努力することの大切さを子どもたちに伝えていきたい」と、現在8段の段位取得を目指し、日々練習に励まれています。

また、約10年前からは、週1回、居合を学び、白石の秋の恒例イベントとなった「鬼小十郎まつり」のメインイベント、「大坂夏の陣・道明寺の戦い」の練習会では、剣術の指導者として練習会に参加。全国から参

加する約60人のエキストラに剣術の指導も行われています。本大会への意気込みを訪ねると、「剣道交流大会」一緒に参加する仲間たちと、一戦一戦を大切に、平常心で勝ち上がりたいと思います。そして、大会もさることながらそこで出会った人たちとの交流も楽しんできたいと思います」と笑顔で話してくれました。

「剣道交流大会」は、全国から68チームが会場の高知県宿毛市に集結! 団体戦で優勝を目指します。